

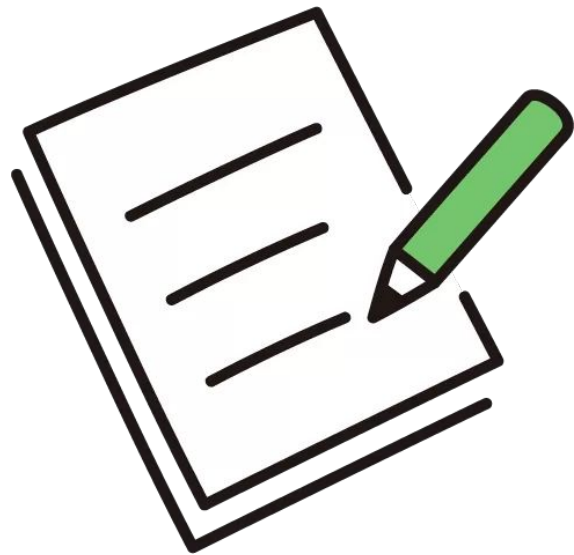
# 山形スタディツアー

## 2023年度冬学期

Hiro Kinoshita, Junya Watanabe, Emiri Hirose,  
Nishimura Miyabi, Sorami Segawa, Akane Ito, Ayana  
Morimiya, Pen Sreypich

# 目次

1. 活動報告
2. テーマ
3. 現状
4. 現状分析
5. 問題点
6. 提案
7. 終わりに





# 1. 活動報告

# 1-1. 活動報告 (Activity Report)

## 1日目

イチゴ狩り



慈恩寺



寺

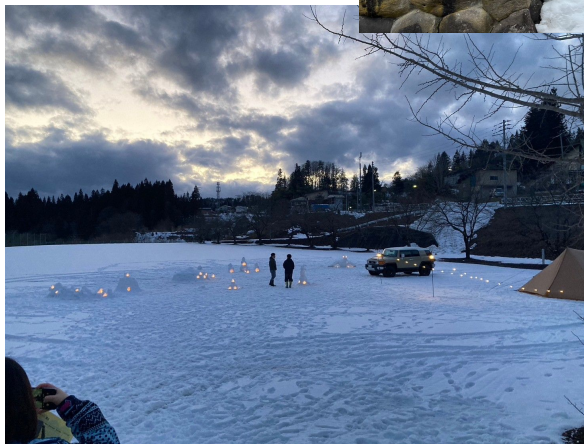




## 2日目

- 田代地区散策、雪灯籠作り、星空観察

@珈琲焙煎ぐるぐる



# 3日目

・お宅訪問、スノーモービル、バナナボート体験、地域の方々との交流会





# 4日目

ワークショップ、チェリーランド、寒河江市内散策





## 2. テーマ

# 田代地区の交流人口拡大に向けた提案

田代地区(及びその周辺地域)における交流人口を拡大するには？

How can Tashiro area increase the visitors?

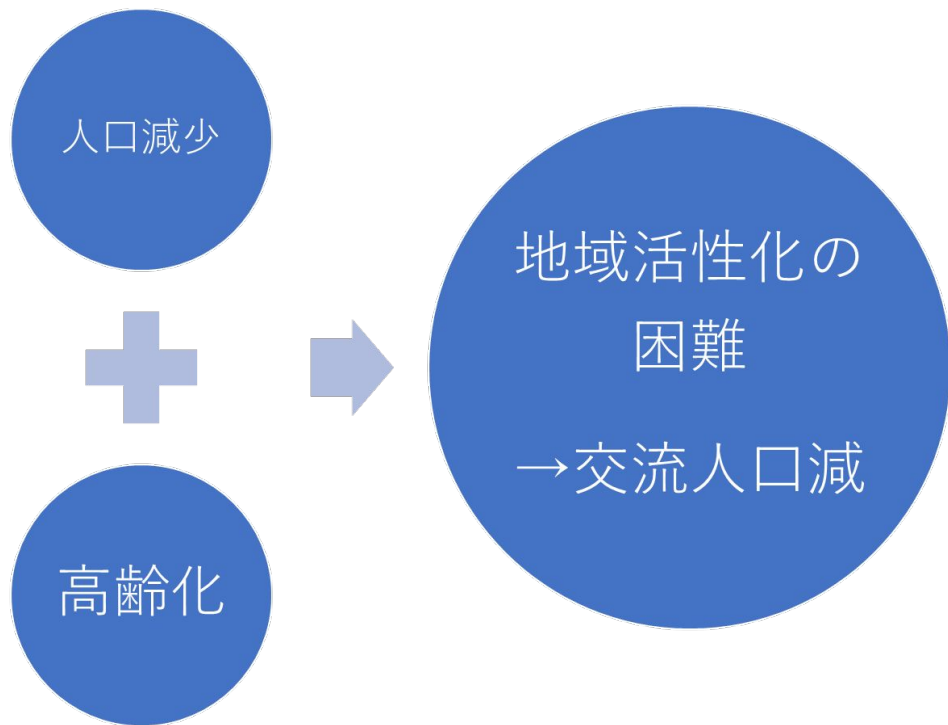
- 拡大の定義

・第3期田代地区地域づくり計画と田代地区の受け入れキャパシティを考慮して約1000名程度の増加を田代地区における人口拡大と考えました！

# 3. 現状



## 2. 課題(Issues) 現状



- 交流人口の定義

交流人口とは、その地域を訪れる人々のこと。

その地域を訪れる目的としては、通勤・通学、買い物、文化鑑賞・創造、学習、習い事、スポーツ、観光、レジャー、など、特に内容を問わないのが一般的である。

(JTB総合研究所)

- なぜ解決が必要なのか

- 経済的な潤い
- 集落維持(田代に来ることで、二拠点生活や移住のきっかけになる→田代の伝統・文化の維持)

# 4. 現状分析

## SWOT分析の利用





## Strength 強み

+ Mountain Culture 山岳文化

+ Festival 祭り

+ Characteristic Language 特徴的な言葉

+ Food 食べもの

+ Nature 自然

・田代ならではの魅力

・都会でできない体験

## Weaknesses 弱み

・敷居が高い...?

- + Cool weather 厳しい寒さ
- + Not many people know 多くの人知らない
- + Japanese dialect 方言
- + There are not foreign restaurants 外国料理店がない

# Opportunities 機会

+ TASSHO

+ 交通の便 Transportation

+ 中小企業 Business (SME)

# Threats 脅威

・他自治体と比べて不利...？

- + 生活の不便さ Inconvenient to live
- + 公共交通機関が不便 Poor transportation
- + 都市化 Urbanization



## 5. 問題点

## 5. 問題点 (Cause)

- 田代でなければならない理由の少なさ
- 既存の魅力(人の温かさ、食事、雪、伝統文化等)のPR力不足
- 宿泊施設の少なさ
- 人材(特に外国人対応可能な人材)の欠如
- 寒河江市街地からの交通アクセスの悪さ

→田代地区(及びその周辺地域)における交流人口の減少に繋がっている のでは？

## 5. 問題点 (Cause)

<ul style="list-style-type: none"><li>- Make some visitors think unattractive, nothing special.</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>- Makes it difficult for foreigners to decide to visit</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>▪ There are not many attractions for teenagers or adult.</li><li>▪ There are a lot of vacant land and houses.</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ Transportation may stop because of snow.</li><li>▪ Poor transportation (Car is necessary)</li><li>▪ Far away from the metropolitan area (transportation costs are high)</li><li>▪ There have a few stores in the area</li><li>▪ A little information (old people are difficult to use internet)</li><li>▪ Dialect</li></ul>

## 5. 問題点 (Cause)

<ul style="list-style-type: none"><li>- 一部の日本人には魅力的でないと感じてしまう</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>- 外国人が訪問を決意しにくい</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 青少年、大人向けのアトラクションが少ない</li><li>・ 空き地や空き家が多い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 降雪により交通機関が停止する場合がある</li><li>・ 交通の便が悪い(車が必要不可欠)</li><li>・ 首都圏から遠い(交通費が高くなる)</li><li>・ 店の数が少ない</li><li>・ 情報が少ない(高齢者はインターネットを使用することが困難⇒PR力不足)</li><li>・ 方言</li></ul>



## 6. 提案

私たちが今回着目する交流人口のターゲット

○留学生

○都会に住む大人/ 田代近隣の住民

1. 外国人留学生をターゲットにした体験型ツアー
2. 田代版クラインガルテン
3. 地域の祭りの集客性向上

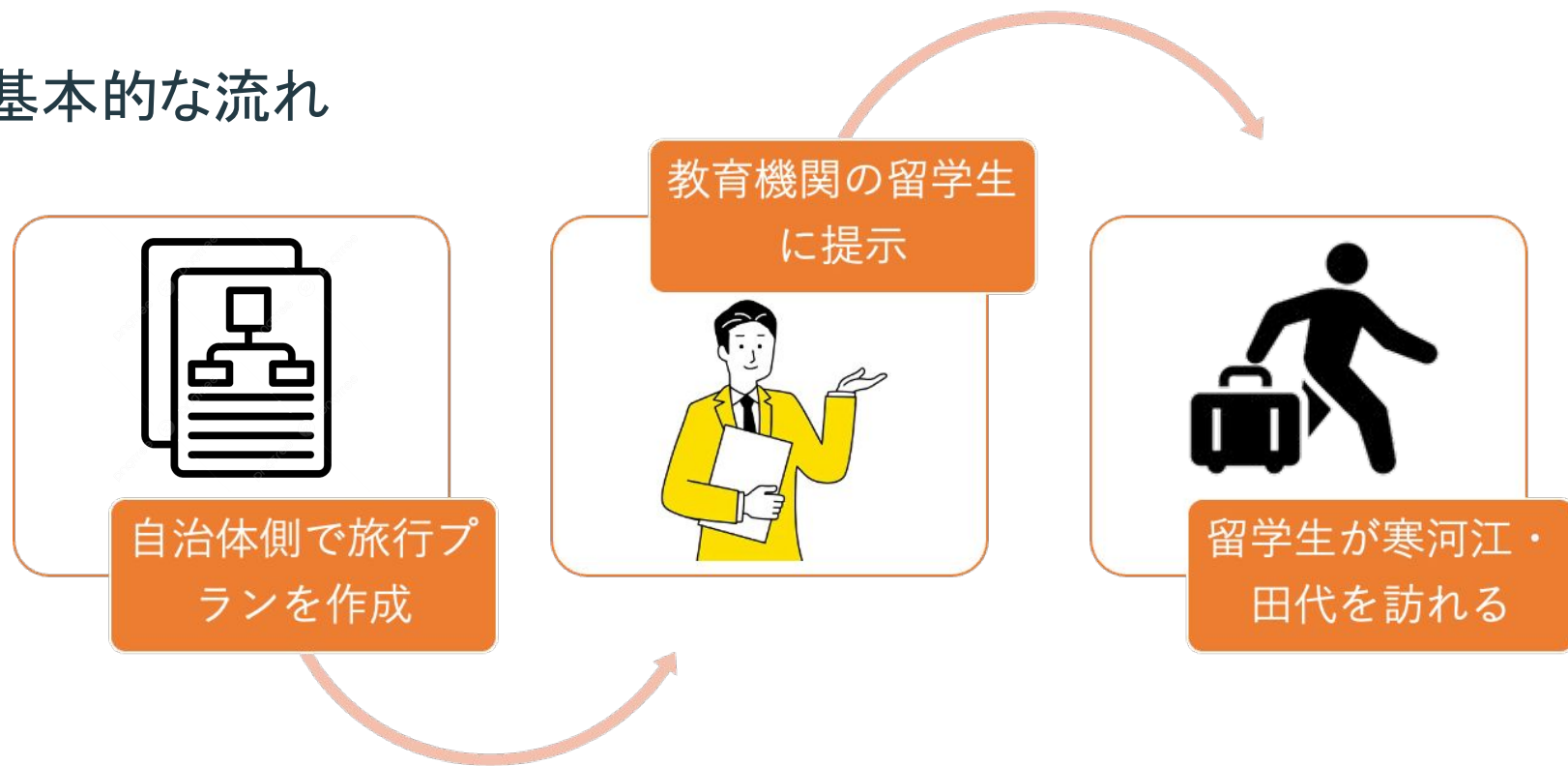
# 6-1. 外国人留学生をターゲットにした体験型ツアー



**発想の発端:**とにかく訪れる人を増やしたいという住民の方々の声や様々な活動

# 1. 外国人留学生を呼び込むツアー一策定

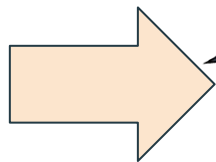
## 基本的な流れ



# 1. 外国人留学生を呼び込むツアー一策定 —なぜ外国人留学生なのか

日本をもっと知りたい

時間が豊富



旅行



# 1. 外国人留学生を呼び込むツアー策定 —なぜツアーを提供するのか

留学生が旅行をしにくい要因

日本での観光情報の入手が

グループでの観光計画

うまく行えない

(蘭, 2016; 981)

自治体側の  
アプローチ



集客

# 1. 外国人留学生を呼び込むツアー一策定 —ツアーの利点

## 寒河江市側のメリット

ツアーの申込者に確実に訪れてもらえる



## 留学生側のメリット

日本文化、歴史、食の体験

旅行プランを提示されることによる立案の手間の削減、安心感

(近場で安価に抑えられる)

# 1. 外国人留学生を呼び込むツアー策定

## —ツアーの概要/例

- 日程
  - 冬休み期間(12~3月)
  - 夏休み期間(8~9月)
- 場所
  - 田代地区
  - 及びその周辺地域
- 内容
  - 20人前後の山形大学の留学生(例)
  - 外大生(スタディツアーと同時に?)や現地の学生の補助
  - 宿泊場所:TASSHO
  - 価格:都市部への旅行と差別化してできるだけ安価に
  - 日数:一週間前後

# 1. 外国人留学生を呼び込むツアー策定 —ツアーの詳細(通年)—

都会では体験できないもの  
日本ならではのもの

## 寒河江市街地

- 寒河江市・田代の観光地・文化遺産めぐり(歴史と関連させながら)
- 果物狩り(さくらんぼ、いちご、ぶどうなど)

## 田代地区

- 郷土料理や芋煮会
- 伝統家屋の訪問
- 星空
- 里山体験(蕎麦打ち、豆腐作りなど)





# 1. 外国人留学生を呼び込むツアー策定 —ツアーの詳細(冬休み期間)

## A. 雪を使ったアクティビティ

スノーシュートレッキング

スノーチューブ・スノーバナナボート

雪灯籠作り など

## B. 雪かき、雪おろし

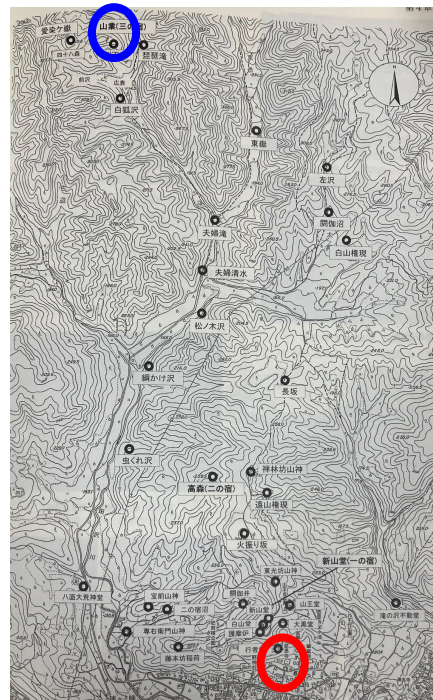
→地域住民との交流

## C. 雪まつり(後述)

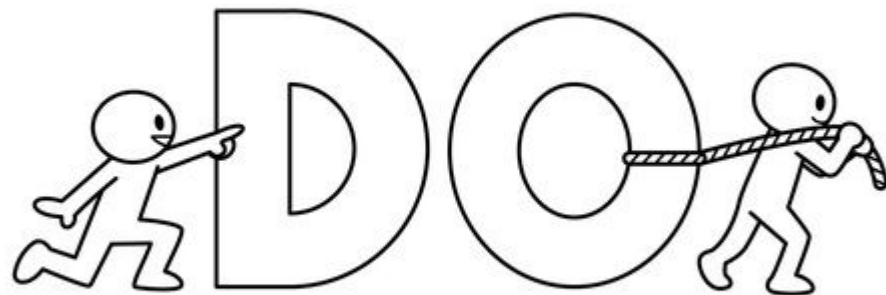


# 1. 外国人留学生を呼び込むツアー策定 —ツアーの詳細(夏休み期間)

- 交通
  - 寒河江駅
  - ワンコインタクシー(500円)
- 内容
  - 慈恩寺散策
  - 慈恩寺修験体験
    - 6時間程度(車で途中まで行くと、4時間程度)
    - 慈恩寺～三の宿～田代
    - 修験者の恰好
    - 修行場にQRコードを置き、ぐるぐるさがえを通じたガイド
    - 三の宿から田代へ(コース整備が必要)



1. 外国人留学生を呼び込むツアーの実行  
—実行に移すまで



# ①多言語化

- 通訳・仲介役→留学生と関わりたい人を同時に募集
- 多言語の案内板



外国語表記の不足



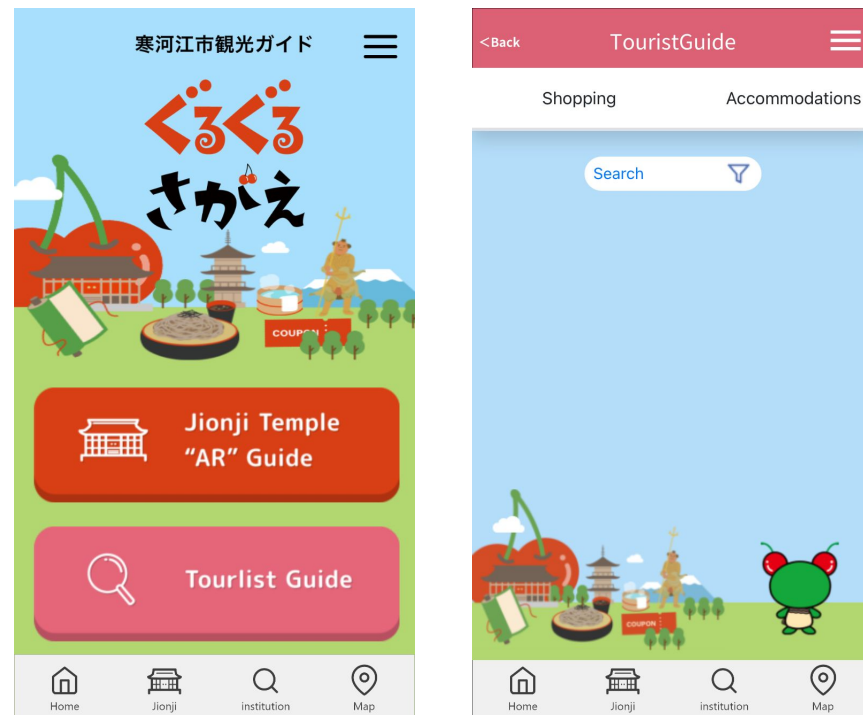
## ②観光ガイドアプリの改良

- QRコード読み取り機能の追加
- 外国語版の機能の拡充

・日本語版



・英語版





### ③修験ルート of 確立・整備



- 三の宿から田代への道の整備  
→留学生を初めとする登山者をスムーズに田代へ行かせられる
- QRコードの設置



# 1. 外国人留学生を呼び込むツアーの実行 解決すべき課題

本当に人が集まるのか

→事前にアンケート調査を実施

移動手段をどうするか

→チャーター、タクシー



实例：  
山形大学留学生実地見  
学旅行  
東北大学「国際交流の  
旅」



## 6-2. 田代版クラインガルテン





## 2 簡易クラインガルテンの実施

クラインガルテンとは...

ドイツで盛んな200年の歴史をもつ農地の賃借制度。「市民農園」もしくは「滞在型市民農園」とも言われる。クラインガルテンの敷地内には、「ラウベ」と呼ばれる家屋があり、農園では家庭菜園やガーデニングを行うことができ、別荘、セカンドハウスとして借りることができる。

(引用:クラインガルテン八千代ホームページ)

- ・全国に60カ所以上(2019時点)
- ・山形県内に大規模なクラインガルテンはない
- ・契約期間は1年単位がほとんど
- ・料金は1区画(ラウベ&畑)年間20~70万円程



写真:飛騨高山 彦谷クラインガルテン

# なぜクラインガルテン？

**発想の発端:**「現在都市部が持っている農山村地域に対するニーズ、例えば、クラインガルテンや二拠点居住といったニーズに応える環境整備も必要になるのではないか...」

(引用:第3期田代地区地域づくり計画)

## 田代地区の利点:

- ・田代を散策した時に空き地や空き家、耕作放棄地があった→使われない土地を有効活用できる
- ・人手が少なく「観光客ばかりにかまっていられない」という住民の声  
→田代の住民に負担をかけ過ぎずに人を呼び込むことができる
- ・土地を所有することで一定期間の継続的な訪問が期待できる  
→移住につなげることが理想
- ・都市部より充実した環境で農作業を体験することができる



# 実施方法

**ターゲット:**時間に余裕があり、都市部に住む大人(個人)

例)子育て終わり世代、定年退職者、ノマドワーカーなど

**PR方法:**モニターの様子を定期的に発信する基盤

(公式SNSやブログの新規作成、TASSHOのホームページ、寒河江市役所、道の駅での宣伝など)

## 土地管理方法の注意点:

- ・基本的には農耕者が管理(少なくとも1回/2週間ほどは訪問してもらうことを条件に契約)
- ・管理できない期間は別途料金を徴収し、簡単な管理をボランティアや地域住民に有償で委託する
- ・地域の誰かが定期的に農園やラウベを監視する必要がある
- ・管理に手間のかからない植物を選択することも有用



# 年間スケジュール例

利用者の流れ

TASSHOのHPやSNS等から問い合わせ、申し込み

農耕者と土地所有者のマッチング

春期: 栽培作物決め、播種

夏期: 収穫①

秋期: 収穫②

通期: 水やり、草刈り、害虫駆除、農作業ブログやSNSの更新など

田代版クラインガルテンの感想・評価の共有

→来年度のプログラム決定

継続(昨年よりも高度な作物の栽培も可能に)

管理者の流れ

TASSHOのHPやSNS等での宣伝、モニター募集開始

農耕者と土地所有者のマッチング

通期: 農耕者が作業を出来ない期間の畑の管理、農耕者への栽培方法のレクチャー、耕運機の貸出・サポート等

田代版クラインガルテンの感想・評価の共有  
→来年度のプログラム決定

新たな顧客層に向けた農地・簡易宿泊施設の開拓

# 田代地域のクラインガルテンの独自性

多くの人に田代のクラインガルテンに来てもらうには、  
田代の魅力を伝え他のクラインガルテンと差別化する必要がある

## ・体験プログラムの実施

例) 農業に関連した体験(収穫体験、収穫した農作物を使った料理教室、郷土料理をつくる)

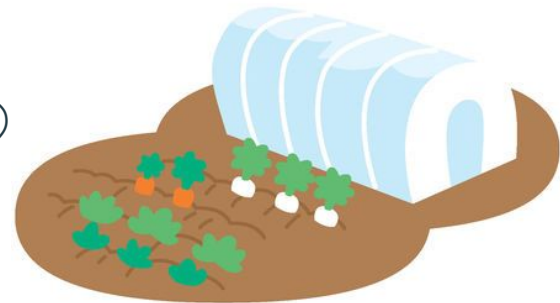
田代の気候や地理的特性を活かした体験(雪下ろしの手伝い、雪室貯蔵、避暑地、星空観察)

その他(住民との交流・廃校施設を利用した宿泊など)



# 必要な環境整備

- ・耕作放棄地や空き地の中で農作業が行える土地の確保・農地の整備
- ・宿泊施設の確保(ラウベの建設またはTASSHOやTASSHOの校庭を利用)
- ・監視、管理体制の整備、ボランティアや管理スタッフの募集
- ・ルールの策定



## ＜クラインガルテンにおけるルールの実施例＞

- ・庭の3分の1は野菜や果物を植える
  - ・庭は誰からも見えるように背の高い作物を植えることはできない
  - ・周囲と調和の取れた農作物を植えること
  - ・農薬を使わないこと
- ・交通手段の整備
- デマンドタクシー(公共施設やスーパー薬局などと田代地区を500円で結ぶ)の認知度を上げる



## 6-3 地域の祭りの集客性向上



### 3. 地域の祭りの集客性向上 夏祭り

#### 発想の発端:

- ・毎年9月頃の夏祭りの規模がコロナ禍を経て縮小していること
- ・「新しく何かを作るよりも、もともと田代にあるものを使いたい」という住民の声
- ・田代小の区民運動会が小学校の閉校とともになくなり住民同士の交流の機会が減っている

**場所:**TASSHO及びその校庭

**ターゲット:**市内の小さな子どもがいる家族及び以前田代地区に住んでいた人

**内容:**既存の祭をベースとし、地域の人が持ち寄った食べ物などを外部から来た人も楽しめるようにする

来訪人数が把握できていた方が田代の方にとっても運用しやすいため、田代の外からの参加者に対しては団体ツアーとして企画

→必要な場合には交通手段・宿泊施設を確保する



# 必要な準備

・交通手段・宿泊施設の確保

→貸し切りバス／車での送迎 宿泊はTASSHOを利用

・団体ツアーの周知

→寒河江市や公民館とも協力し寒河江市民へのPRに力を入れる

・田代の住民に対する周知、準備

→装飾や出店／食べ物、イベントの用意など住民の方々の協力が必要不可欠となる



私たちがスタディツアーの後に「また田代に行きたい」と思ったように、田代をより多くの人にとって「また帰ってきたい」と思えるような場所にするのが大切ではないか

### 3. 地域の祭りの集客性向上 雪灯籠大会

**発想の発端:**夏だけでなく冬の交流人口も増やしたい  
二日目に行った雪灯籠作りは大学生でも大いに楽しめた

**場所:**TASSHOの校庭を会場とし、田代地区全体に装飾の雪灯籠を設置する

#### 内容:

- ・2月頃(積雪が少なく、多くの雪が残る時期)に開催
- ・2日程度の期間を設ける  
(1日目を制作日、2日目を制作した雪灯籠の鑑賞日とする)
- ・一般の人々が雪灯籠の完成度を競う
- 毎年異なるテーマを決め、参加者はテーマに沿った雪灯籠を制作
- 田代の住民が審査員として参加しグランプリを決定
- グランプリには景品として田代の特産物や田代亭での食事券を贈呈
- ・骨組みやキャンドルなど雪灯籠作りに必要な物は運営側が用意

校庭イメージ図





# 7. 終わりに



1. 外国人留学生をターゲットにした体験型ツアー
2. 田代版クラインガルテン
3. 地域の祭りの集客性向上

ご清聴ありがとうございました！  
Thank you for listening！



# 参考文献・出典



師耀軒, 棧敷孝浩, 澤内大輔, 中谷朋昭, & 山本康貴. (2009). 留学生の日本国内における観光動向分析: 北海道大学を事例として.

蘭天陽, 阿部昭博, 市川尚, & 富澤浩樹. (2016). 留学生のニーズを考慮した観光支援システムの開発. 第78回全国大会講演論文集, 2016(1), 981-982.

年間行事 | 国立大学法人山形大学, <https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/international/overseas/event/>, 最終閲覧日2024/02/19

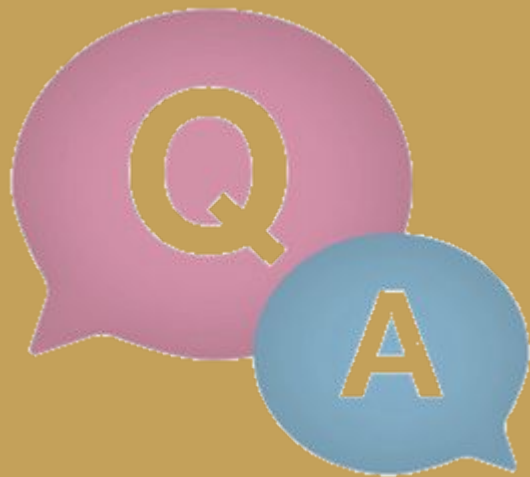
留学生サポート・交流イベント-東北大学工学研究科国際ナショナルオフィス, <https://www.ied.eng.tohoku.ac.jp/support-events>, 最終閲覧日2024/02/19

クラインガルテン八千代 | 八千代町公式ホームページ (ibaraki-yachiyo.lg.jp) 最終閲覧日2024/2/16

飛騨高山彦谷クラインガルテンホームページ |(kleingarten.hikodani.net)最終閲覧日2024/2/16

上杉雪灯籠まつりHP 最終閲覧日2024/2/18

交流人口 | JTB総合研究所, <https://www.tourism.jp/tourism-database/glossary/exchange-population/>, 最終閲覧日2024/02/19



# 質疑応答